



還暦を迎えて

浅津 智雄



新年あけまして
 おめでとうござい
 ます。早いもので
 今年還暦を迎える
 こととなりました。

年月の過ぎるのは早
 いものだと思えて実感しています。
 私が社会人となつてからはバブル景気、
 そしてその崩壊、就職氷河期、また地震
 をはじめとする自然災害等不安な時代が
 長く続きましたが、周りの皆さんに支え
 られて現在は無事に過ごせていることを
 幸せに思います。そんな混乱の世の中
 でしたが、一社会となりデジタル分野で
 の目覚ましい進歩、発展がありました。
 正直私たち世代にはちよつと厳しいです

喜寿に思う

伊藤 貴博



時の速さに驚愕
 しつつ、孫から爺さ
 んと呼ばれても抵抗
 なく受け入れられる

年になりました。喜寿を元気で迎えるこ
 とが出来た事は、誠に有り難く、両親・
 家族、近所の皆様に只々感謝です。
 故郷古志に命を受け、里山をかけめぐ
 り遊んだ小学生時代、梅雨時の豪雨被災
 の中学生時代の思い出は今でも良く覚え

が、新しい時代の訪れに新鮮な驚きを感じ
 ます。私たちが幼いころ思い描いた未
 来を軽く超える世の中になりました。

私は昭和の時代に古志町に育ち豊かな
 自然の中、野球、サッカーなどに夢中にな
 った少年時代を過ごしました。のんび
 りとしたおらかな良い環境でした。古
 志の景色はだいたい変わりましたが、私の
 土台を作ってくれたかけがえのない故郷
 です。そして現在は膝も腰も痛いのです
 が、サッカーシニアリーグに所属して現
 役でプレーしています。体力の続く限り
 全国を目指したいと夢は大きく、志は高
 くです！

人生100年時代と言われますが、常
 に何か目標を持ち挑戦の心を忘れずに過
 ごしたいと思っています。

ています。特に昭和39年災害時の近所・

地域の方々との絆の大切さは忘れません。

(新宮川氾濫、田畑流出、2名死亡)

昭和36年度の古志小学校卒業生74名中、
 現在古志町在住は13名です。古希を過ぎ
 て何人かが他界され寂しい限りですが、
 今年の6月に同窓会を計画中です。

「人生百年時代」を目標に、日々押し
 寄せる老化と仲良く付き合ひながら社会
 情勢等変化への順応に努め、「楽しく小
 百姓」を続けたいと思います。

環境学習会

自治協会環境部 副部長 岡田久仁子

2月2日(日) 環境学習会を行いました。
 今回は、NPO法人かえる倶楽部理事長の
 山本富子様と今若真理様をお迎えして、
 “身近なところから、いかにして環境にや
 さしい毎日を送ればいいのか”についてお話
 を伺いました。



始めに出雲市の
 ゴミ事情をスライ
 ドで分かりやすく
 見せてもらい、燃
 えるゴミが年々増
 えて、その中でも
 生ゴミが多く、食
 品ロスや生ゴミの
 水分を減らすだけでも償却費が削減するこ
 とを学びました。その後、皆でプリン石鹸
 を作りました。この石鹸は、台所、風呂、
 トイレに使えて安価で公害なしの勝物と
 聞き、各自持ち帰り家で試してみました。
 その後、「私のエコ生活」と題したパネ
 ルの前に移動し、貼ってあるカード一枚一
 枚で日々の暮らしの中でできる工夫を学び
 ました。知らなかったことや、私もやって
 みようかなと思った野菜の皮の野菜だし等、
 たくさんの触発を受けた充実の勉強会でし
 ました。

自主企画事業 知って安心健康講座「さくらのつどい」

講師：コネクトほーむ 代表 井上恵理子様

「多世代が集える居場所 『コネクトほーむ』から伝えたいこと」をテーマに、「さくらのつどい」を2月1日（土）に開催しました。

井上さんは小学生の頃から「介護は家族がするのがあたり前」とヤングケアラーを経験されました。祖父や両親のお世話を続けるうち、自分の時間が作れず、他の人はどうしているのだろうか、相談先はどこかと行政等に相談されました。しかし残念ながら何もなかったのです。そこで「無いなら作ろう!」と2024年5月にコネクトほーむを開所されました。



“人と人とを結び、人と社会を結び、人と情報を結ぶ居場所”として、子どもから若者、40代、ご近所の方など様々な方々が一軒家に集います。開所後1日平均5名、10名、20名と増えてきています。いつもごはんと温かい汁を用意されていて、「ちょっと上がるだわ!」と優しい笑顔で迎えます。懐かしいけど新しい、話をしたり勉強や遊び、何もしなくてもいい、来るとほっとする場。



講演を聞かれた方から「大人は懐かしさ、子どもは安心感が得られるありがたい空間」「住民一人一人が自然体でできることを考えよう」と感想をいただきました。

古志でもコミセン活動をはじめ、あちらこちらで人と人とのつながりを深める活動のきっかけになればと願っています。

御寄贈御礼（R7.1.15～R7.2.10）

お志は、地区の事業に活用させていただきます。ありがとうございます。

【香典返し】柿木弘己様（徳連）

1月19日（日）に浜山公園陸上競技場で開催された出雲市駅伝カーニバル（地区対抗駅伝）に古志体協チームで出場しました。参加された選手・役員の皆さんお疲れ様でした。



長年の活動が認められ、「華の会」の皆さんが、JAしまねの「令和6年度地域貢献・地域活性化団体活動表彰」を受賞されました。おめでとうございます。

行事予定

3月	2日(日)	環境パトロール
3月	5日(水)	りんごちゃん教室
3月	6日(木)	文書配布日
3月	9日(日)	すまいる食堂
3月	13日(木)	健康マージャン
3月	16日(日)	男女ヨガ教室
3月	19日(水)	健康はつらつ教室
	〃	元気サロン
3月	21日(金)	文書配布日

ひとひら抄



暖かなビニールハウスの中で、地を這う草を抜こうとするが、薄青い小さな花を付けている。そのままにしておこう。少し早めの春を感じるこの場所で、椅子に腰かけてぼーっとする。今年やること5つ、屋根裏の収納品整理・裏山の実のなる木の整理・思い出のアルバム整理・味噌部屋の漬物石の整理、そして次につなげていく心の整理。さてさて、できるかなと忘れな草に似た花を5本摘む。調べてみれば、キュウリグサという雑草だった。（悦）